

平成29年度の主な活動計画 (予定)

- 29年4月1日(土) 9:30~11:30 定例役員会;新町会館小会議室(以後原則として第1土曜日午前中に実施)
総会のための会計報告(案)の検討・会報「たまむしの森18号」や総会資料(案)内容確認など。
4月は午後、道の駅「津かわげ」にて紙芝居上演(別所富・奥田)、出来るときには、土清の墓など清掃。
- 4月8日(土) 総会資料印刷など
- 4月15日(土) 10:00~11:30 29年度「谷川土清の会」総会(ご案内済み)於;津市図書館2F研究会議室
- 5月6日(土) 午前中は近鉄ウオークに対応するため、役員会は午後。
- 5月10日(水) 10:00~12:00 土清まつり
第1部(10:00~10:30)紙芝居の上演など
第2部(10:30~12:00)お茶会(呈茶券300円会員は無料)と反古塚・土清墓案内など(班別)
- 7月22日又は29日(土) 9:30~午前中 親子洞津谷川塾(土清旧宅で)《市生涯学習課主催・土清の会共催》
市内の小学校4年生~6年生と保護者対象に市教委で募集、会員が「紙芝居」・お茶会等の予定
- 7月30日(日)津なぎさまちフェスタ参加
- *土清勉強会 6月以降の第3土曜日午前中、年間5回程度(6/17, 7/15, 9/16, 10/21, 11/18又は1/20)
講師;片山 武先生(3回)内容(「『倭訓栞』の中の万葉歌について」)
別のテーマも?
後半の講師:内容は検討中(地道な研究を大切に、土清の業績への理解を深めたい)
- *土清講演会 9月か10月に 講演会2回と史跡案内1回(講師・日程・会場等検討中)
- * 10月7日(土)「津まつり」参加(紙芝居上演など)
- * 11月23日(木・祝)新町フェスタ参加
- * 小学校出張講座やガイド
- * 津市観光ボランティアガイドとしての活動や先進地研修会や交流会への参加。
- * 道の駅「津かわげ」における当番やガイド活動など
- * 土清関係研修旅行(県内・県外)県内での交流の他、今年度はぜひ県外にも。

- 30年1月下旬の土曜又は日曜日に「谷川土清の会」新年会(ご提案をよろしく)
小中学生「ことすが書道コンクール」の日程決まる[30年2月23日(金)~25日(日)]作品展示と表彰
(募集は1月)ポスター募集要項準備は12月
4月中~下旬の土曜又は日曜日に30年度の総会の予定(議題の他、会報19号・まなびの葉7号発行など)

平成28年度の谷川土清の会の活動をご理解いただき、協賛していただいた特別会員の皆様をご紹介します。
お蔭様で書道コンクールの参加賞「缶バッジ」も作る事ができました。次年度もよろしくお願いします。(代表 池村幸次)

特別会員ご加入先一覧(50音順)

- ①(株)朝日屋 ②井村屋グループ(株) ③岡三証券(株)津支店 ④共立印刷(株) ⑤(株)サイネックス
⑥(社)正寿会 ⑦杉新衣装店(株) ⑧(株)ZTV ⑨セントローズクリニック ⑩タカノ商事(株)
⑪(学)高田学苑 ⑫谷川神社奉賛会 ⑬中部電力(株)三重支店 ⑭(株)津松菱 ⑮(株)東洋軒
⑯(株)百五銀行本店 ⑰(株)ふじや本店津光倫会館 ⑱(有)平治煎餅本店 ⑲三重交通(株)本社
⑳(株)三重電子計算センター ㉑三重ユニフォーム(株) ㉒三重リコピー(株) ㉓ミフジ(株)
㉔ムッシュ・コウノヤ ㉕(株)山口商会

編集後記

今年の書道コンクールの名簿作成は会員が手分けして行なった。昨年まで旧宅管理の佐久間氏にお世話になっていたが、旧宅で主として奥田・萩野・別所富・山越さんたち会員で打ち込んでいただいた。私も手伝いかけたが、うまくいかずお任せしてしまった。展示の準備でも当番表や片付けの手配に至るまで奥田副代表が手順よくプリントし采配を振ってくださった。黙々と仕事を進めておられる一方、展示用に三賞の見出しを一晚できれいに仕上げてくださいしたのは萩野氏。先頭に立ったのは池村代表。働き手は片岡氏、谷口氏、表彰式の会場準備は、主に市教委の方々。表彰式当日はご多忙な中でも表彰式に臨臨賜った市長、堂々と表彰状を渡し、あいさつされた池村代表。このように会員の皆様のご協力のお陰で行事は成功するのだなあと痛感した。今は顧問の馬場前代表も今までの経験を「まなびの葉」やH・Pなどにそのアイデアを生かしてくださっている。昨年入会の石川さんや若手の金子さん、別所さん山下氏、尾市氏、そして印田氏、萩野さんご夫妻、そして山本さん藤井氏…皆さんのご協力あればこそ。今後、さらに観光ボランティアガイド関係の活動が増えそうではあるが、やはり「谷川土清の会」本来の地道な研究・研修を忘れてはならないと思う。今回の特別会員への通知と会報の校正は主として萩野氏、名簿管理とこの会報編集と折々の「土清だより」は事務局が担当。編集面でのアイデアや原稿は早い目によろしく。(文責:佐野萬)